



2010年9月1日

～ 茨城県内で全国 2ヶ所目となる“環境循環型農業”を展開～ 農業会社『セブンファームつくば』設立のお知らせ

株式会社イトーヨーカ堂（東京都千代田区、代表取締役社長 COO：亀井 淳、以下「当社」）は、2010年9月1日（水）農業事業会社『セブンファームつくば』を茨城県筑西市に設立し、食品リサイクルを主軸とした“環境循環型農業”を、千葉県内に次いで全国2ヶ所目となる茨城県内で展開してまいります。

『セブンファームつくば』は、当社の農業事業における中核会社「株式会社セブンファーム」（当社100%出資）と、「農事組合法人 つくば農業生産組合」（茨城県筑西市、代表理事：平子 直行）、「農業法人 有限会社アグリクリエイト」（茨城県稲敷市、代表：斎藤 公雄）の3者による共同出資で設立する事業会社です。

農業従事者の高齢化や耕作放棄地の増加等、日本の農業を取り巻く環境は大きな転換期を迎えております。『セブンファームつくば』は“日本の農業をお手伝いしたい”という基本理念のもと、茨城県内のイトーヨーカドー店舗から回収した食品残さをリサイクル資源とする“環境循環型農業”を通じて、持続可能な地域農業への貢献を図ります。

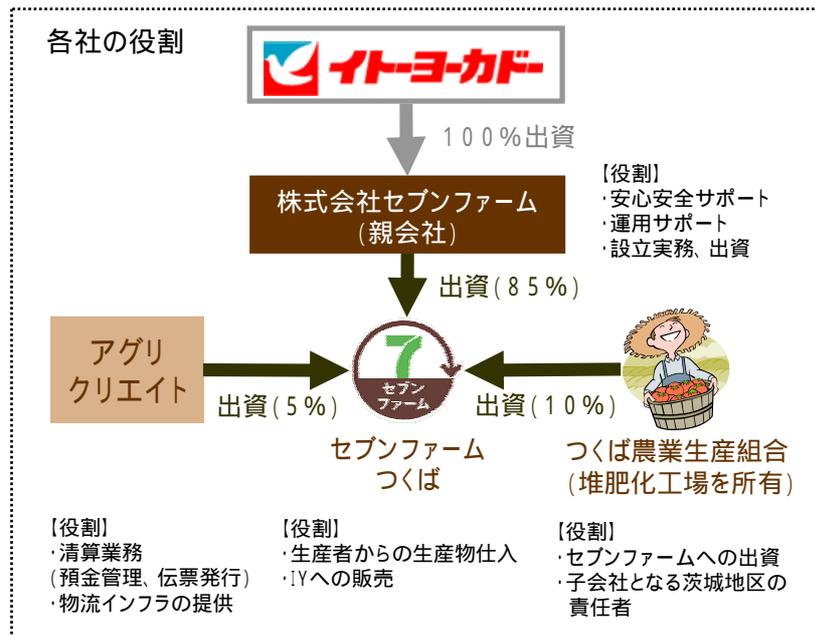
< 環境循環型農業の仕組み >



全国で2ヶ所目の「セブンファーム」展開

当社は2008年8月、企業の社会的責任(CSR)活動の一環として、食品リサイクルの向上と地域農業の活性化を目的に、セブン&アイグループ初の農業生産法人「セブンファーム富里」を設立し、“環境循環型農業”を大手小売業で初めて構築しました。以降、直営農場の面積や栽培品目、収穫量とも拡大し、2009年度(1～12月)通期での事業黒字化を達成したことで、2013年2月末までに全国10ヶ所への拡大を計画。今般の茨城県内での取り組みは、その一環となります。

『セブンファームつくば』概要



1. 『セブンファームつくば』について

商号 : 株式会社セブンファームつくば
 所在地 : 茨城県筑西市寺上野 391 番地
 設立日 : 2010年9月1日
 代表者 : 代表取締役 恵本 芳尚
 (兼 株式会社イトーヨーカ堂 青果部シニアマネージャー)
 出資構成 : 株式会社セブンファーム 85%
 農事組合法人 つくば農業生産組合 10%
 農業法人 有限会社アグリクリエイト 5%

2. 筑西市での取り組みについて

農場名称 : セブンファームつくば
 農地面積 : 約 1.5 ヘクタール (15,000 m²)
 生産者 : つくば農業生産組合ほか、協力農家 6 名
 栽培品目 : レタス、小松菜、水菜、ジャガイモ、茄子、南瓜、トウモロコシ等
 露地野菜を中心に 10 品目程度
 収穫量 : 60 トン (初年度計画)
 販売店舗 : 茨城県内のイトーヨーカドー全店
 (古河店、竜ヶ崎店、日立店、土浦店)
 上記店舗より食品残さを回収

3. 生産スケジュール

2010年 9月 ~ 大根、人参等の作付け開始
 2010年 10月 ~ 大根の収穫、販売開始
 2010年 11月 ~ レタス、人参、葉物類の収穫、販売開始

以上